

## 自分で考える力を養う

### 立志挑戦塾の修了報告に来庁

立志挑戦塾を修了したことを報告に竹内立大介さんと小野海斗さんが5月2日(火)に町長のもとを訪れました。

立志挑戦塾とは、青森県の経済や地域づくりを力強くけん引していく気概やチャレンジ精神、発想力、行動力、視野を備えた人財の育成とネットワークづくりを目的に、県が平成20年度から実施している事業で、町では過去に2名の方が受講しています。

町長は「学んだことを自分たちの仕事にいかしてほしい。大きな志を持ち、立志挑戦塾でできた人脈をもとに家業だけでなく地域のためにがんばってほしい」と話しました。



## 凛々しい団員たちが魅せる

### 4年ぶりの町消防団定期観閲式

団員の士気高揚と町民の信頼・認識を高める町消防団定期観閲式が5月4日(木)に役場前で行われ、全13分団の団員が一堂に会し、日頃の訓練の成果を披露しました。

また、中里こども園園児らの幼年防火クラブによる演技や中里中学校吹奏楽部の演奏で、会場は一層の盛り上がりを見せていました。

結果は次のとおりです。

#### ■玉落とし競技(自動車ポンプの部)

第1位…第7分団、第2位…第3分団、第3位…第2分団

#### ■玉落とし競技(可搬式ポンプの部)

第1位…第6分団、第2位…第10分団、第3位…第8分団

#### ■優良分団

第1位…第11分団、第2位…第9分団、第3位…第3分団

## 図書館や博物館の仕組みを知る

### 中里中1年生が図書館・博物館ガイダンスを行う

中里中1年生の生徒たちが図書館・博物館の機能説明、施設案内を通して、図書館・博物館の利用方法や楽しさを知ってもらうことを目的とした図書館・博物館ガイダンスを受講しました。

普段は見るできない箇所の見学や体験を行い、生徒たちは喜びの声を上げていました。

最後にはフリータイムが設けられ、各自見学や体験をしたり、図書館の本を借りたりしていました。



## 笑顔で元気に

### 秋元いちさんが100歳顕彰

秋元いちさんが、5月10日(水)に入所先の特別養護老人ホーム静和園で100歳の誕生日を迎え、町から顕彰状が贈られました。

秋元さんは小泊に生まれ、以前は地元の診療所や保育所で用務員として働いていて、ショッピングと旅行が大好きなおしゃれさんだそうです。現在は、食べ物の好き嫌いはなく、一日三食全て食べているそうです。また、スタッフの声掛けには笑顔をみせ、施設の行事を楽しまれているそうです。顕彰状を受け取ったいちさんは、親族と施設の皆さんから祝福され満面の笑顔を浮かべていました。



## 大きく育ちますように

### 中里小5年が田植え

中里小5年生が5月11日(水)に町の若手農業者を中心に構成される「ばろかだる会」の小野大海ひろみさんの田んぼで田植え体験を行いました。

児童たちは服が汚れてしまいがながらも「大きく育ってたくさん採れますように」と願いながら植えました。

秋田翔空さんは「まっすぐ並べて植えるのが難しかった。収穫も楽しみ」と話しました。

秋には収穫も体験する予定です。

## 地域と一体となって取り組む

### 第一生命保険株式会社と協定締結

第一生命保険株式会社と5月24日(水)に役場委員会室にて包括連携に関する協定の締結式を行いました。

この協定は、相互連携と協働による活動を推進し、地域の諸課題に迅速かつ適切に対応し、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展および町民サービスのより一層の向上を図ることを目的としたものです。

第一生命保険株式会社青森支社長の野田淳さんは「協定の中にある9つのテーマから、まずは健康増進に取り組んでいきたい。各地域で抱えている諸課題に地域と一体となって取り組んでいきたい」と意気込みを話しました。

